

2024年御正忌報恩講

こ
子ども

ほう おん こう

報恩講の

つどい

2024年 11月 23日 (土・祝)
午前 11時45分から



テーマ はじめての報恩講－東本願寺で子ども会－

会場 こえいどう あみだどう どうぼうかいがん わきようどう
御影堂・阿弥陀堂・同朋会館・和敬堂

お話 さの あきひろ
佐野 明弘先生 (大谷専修学院長)

参加費 1人500円 (精進カレー・記念品つき)

定員 250名 (先着順)

参加対象 12歳までのお子様、保護者・引率者 ※乳幼児の方のご参加については、必ず保護者同伴でお願いします。

申込方法 事前申し込みとなります。右上に記載のQRコード(申込フォーム)よりお申し込みください。
フォームからの申し込みが難しい方は、青少年センターまで電話にてお問い合わせください。

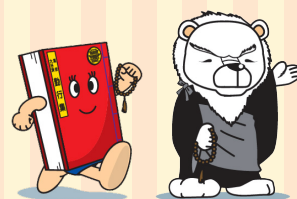
申込期間 2024年10月1日(火)午前9時～11月1日(金)午後5時まで ※定員になり次第締め切ります。
電話受付は 平日午前9時から午後5時まで。

当日受付 子ども参拝案内所(裏面の地図をご確認ください) 午前10時から正午まで

持参品 お念珠

帰敬式 「子ども報恩講のつどい」をご縁としてぜひご受式ください。
青少年センターまでお問い合わせください。

留意事項 当日の御影堂の様子は東本願寺公式のYouTubeチャンネルにてLIVE配信されます。



▲申込フォーム
QRコード



075-354-3440 (真宗大谷派青少年センター)

▼ライブ配信



2024年 御正忌報恩講 子ども報恩講のつどい

(保護者・引率者の方へ)

テーマ

はじめての報恩講 - 東本願寺で子ども会 -

ほうおんこう 報恩講

報恩講とは、親鸞聖人の御命日（1262年11月28日に亡くなられました）に毎年勤められる法要のことです。親鸞聖人の御命日をご縁としてお勤めをし、仏法を聞き、お斎を食し、語り合い、ほとけの子どもとしての“わたし”と出あい“朋”と出あう場です。

はじめての 報恩講

「子ども報恩講のつどい」は本年13回目を迎えます。テーマは『はじめての報恩講 - 東本願寺で子ども会 -』として開催しています。このテーマには「子ども報恩講のつどい」を機縁として、はじめて報恩講にお参りいただきたいという願い、さらに毎年の“例時”としての報恩講を常に“初事”として勤めていきたいとの思いが込められています。

東本願寺で 子ども会

そして、この「子ども報恩講のつどい」は東本願寺で開催される年に一度の“子ども会”であり、親鸞聖人の御真影まします御影堂（世界最大級の木造建築・国の重要文化財）で、子どもたちとともにお勤めするなど、東本願寺でしか経験できないことはもちろん、大人も子どもも共にお寺に身を運ぶ尊い光景として「ひとりからはじめる」「ひとりと出あう」という形を全国に発信したいとの願いで開催されています。

ききょうしき 帰敬式を 受式ください

帰敬式とは、仏・法・僧の三宝（仏さまとその教え、仏さまの教えを敬いあう仲間という三つの宝もの）に照らされながら生きていく仏さまの弟子となるという仏教徒にとって大切な儀式です。ぜひ帰敬式を受式してほとけの子どもとなって「子ども報恩講のつどい」にお参りください。わたしという大切な“ひとり”と出あう生き方をあなたもはじめてみませんか？

※受式には手続きが必要となります。青少幼年センターまでお問い合わせください。

日程

- 10:00 受付開始 … 子ども参拝案内所
- 11:45 ちかい・おはなし・アイスブレイク … 阿弥陀堂
- 12:20 お勤め YouTube 配信 … 御影堂
- 引き続き 法話(佐野先生) YouTube 配信 … 御影堂
- 13:00 お斎(精進カレー) … 和敬堂食堂
- 14:00 同朋会館で遊ぼう!(遊ぶス) … 同朋会館
- 15:00 解散

※日程は都合により変更となる可能性があります。

青少幼年センターは、「ひとりからはじめる子ども・若者との出あいの場づくり」を推し進めています。

アクセス



※公共の交通機関をご利用ください。
JR京都駅から徒歩5分



▼お問い合わせ

真宗大谷派

青少幼年センター (075-354-3440)

▼青少幼年センターホームページ

東本願寺 青少幼年センター

検索

